



ふたあい法律事務所

〒530-0047
大阪府大阪市北区西天満 5-10-17
西天満パークビル 5F
TEL 06-6809-2400 / FAX 06-6809-2401
URL <http://futa-ai-law.jp/>

Company data

弁護士

河原田 幸子

京都府出身。「人助けがしたい」との想いから弁護士を志し、京都大学法学部に入学。1996年に司法試験に合格し、その後法律事務所に就職。2007年に家事調停官として任官し、4年間に数百件の離婚問題などの調停に携わる。2012年に「ふたあい法律事務所」を開業した。

Personal data



相談者の心に寄り添う女性弁護士 強き使命感で解決という夜明けを

矢部 河原田所長は家庭裁判所で非常勤の裁判官をされていたそうですね。

河原田 はい。先輩の弁護士から、「非常勤の裁判官をやってみないか」と声をかけて頂いたのがきっかけです。1週間に一度の勤務でしたが、4年間家事調停官（非常勤裁判官）として家庭裁判所に持ち込まれた数百件の離婚やそれに関連する事件等の調停に立ち会ったことが、現在の私を形作る糧となっています。

矢部 HPにも女性弁護士河原田幸子の離婚相談と書いてある通り、家族間・親族間のトラブルの解決が専門であると。

河原田 ええ。例えば離婚の場合、夫婦で話し合って離婚届を役所に提出する協議離婚がほとんどです。しかし、親権や財産分与の問題などでうまく話し合いがまとまらなかったり、片方が離婚したく

ないと考えている時などには、家庭裁判所へ行くこととなります。その中で、裁判所へ行かざるを得なかった事情と背景を理解し、いかに解決に向けた前向きな話し合いを進めるかのアドバイスをするのが私の仕事。お話を伺っていく中で相談者の迷いや怒り、不安などマイナスな感情を全部吐き出して頂き、そこから新たなスタートを切るために法律のプロとして支援することを大事にしています。

矢部 ですが、弁護士と聞くと一般の方にとって頼りたくても、なかなか足を運びづらいという印象があります。

河原田 確かに相談に来られる方は、最初はとても緊張している方がほとんど。だから私はまず、相談者の話にしっかりと耳を傾けるようにしています。弁護士としては、紛争の要点を早く抑えようと

がちですが、問題に直結しないと思われるような話にも大事な情報が埋もれていることがあるのです。カウンセラーのように相談者の人柄も含め、しっかりと受け止めることを心がけています。

矢部 その姿勢は相談者の方にとってすごく心強いと思います。では、仕事において大事にされていることは何ですか？

河原田 1つはこの仕事を志した「困っている人を助けたい」という想い。そして、以前勤めていた事務所の所長弁護士から言われた「どんなに難しい案件でも諦めるな」ということです。当事務所の「ふたあい」は紫色のことなのですが、私はこの色に「夜明け前の空」をイメージしています。離婚という、相談者にとっては暗く重い出来事も、必ず夜明けはやって来る。そのために私は業務にあたっているのだと考えています。

矢部 所長の仕事への想いが伝わってきます。では、今後の展望はいかがですか？

河原田 私は大阪弁護士会の消費者保護委員会にも属しておりまして、消費者被害問題にも取り組んでおります。真面目に生きている人たちが損をしないような世の中にしていくことが目標です。また大阪は中小企業の数が多く、この不況の中で頑張っておられる経営者の方々を応援する仕事も行っていきたいですね。

Guest Comment 矢部 美穂（女優）



河原田所長はとても話しやすく、お会いして弁護士という職業のイメージが変わりました。法律的なトラブルを抱える方の中には精神的に追い詰められているケースもあり、相談を通じ、そうした心のケアもしていきたいそうです。今後の活躍を応援したい方です。